

遊音倶楽部第5回活動記録

楽しくお口の運動をしましょう



■活動日時:2023年1月13日(土)
10時00分～11時00分

■活動場所:弘億第2自治会館

■参加者数:24人(世話人含む)

今回から会場レイアウトを変更し
ティータイムでお喋りの時間を設
けました



【活動プログラム】

- オープニング ①ドレミの歌 ②青い山脈
- 明るい1年を ①一月一日 ②ふじの山 ③隣組
- 季節の歌 1 ①母さんの歌 ②箱根八里(現代語訳説明含む) ③冬の夜 ④北風小僧の寒太郎
- ティータイム BGMに「365日の紙飛行機」を聞きながらお茶を飲みおしゃべりを楽しましました😊
- 季節の歌 2 ①雪 ②雪山賛歌 ③銀色の道 ④スキー
- 愛唱歌を歌う ①朝はどこから ②およげたいやきくん ③寒い朝 ④明日があるさ



会場レイアウトを変更しました



第4回活動(12月9日クリスマス会)の様子を掲示し皆さんに見てもらいました



津村代表より新年あいさつ

正月明けでお疲れ気味か皆さん少し元気がないですよ・・・

日本の唱歌・歌曲「箱根八里」の現代語訳について

【歌詞】

- ①箱根の山は 天下の嶮(けん)
- ②函谷関(かんこくかん)も ものならず
- ③萬丈の山 千仞(せんじん)の谷
- ④前に聳え(そびえ) 後方(しりへ)に支ふ
- ⑤雲は山を巡り 霧は谷を閉さず
- ⑥星獵(なほ)聞き 杉の並木
- ⑦羊腸の小徑(しょうけい)は 苔滑らか
- ⑧一夫關に當(あた)るや 萬夫も開けなし
- ⑨天下に旅する 剛氣(ごうき)の武士(ものふ)
- ⑩大刀(だいとう)腰に 足駄(あしだ)がけ
- ⑪八里の岩根 踏みならす
- ⑫かくこそあししか 往時の武士(ものふ)

【現代語訳(意訳)】

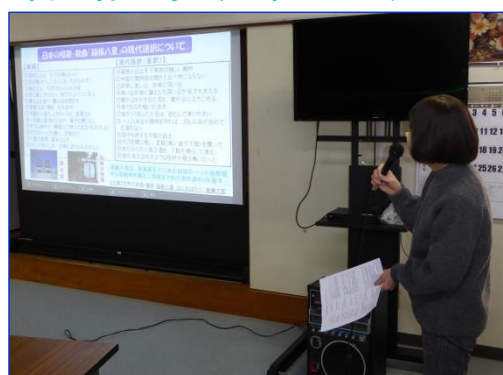
- ①箱根の山は天下有数の険しい難所
- ②中国の関所函谷関さえ比べ物にならない
- ③非常に高い山 非常に深い谷
- ④高い山が前に聳えたち深い谷が後方を支える
- ⑤雲が山をかすめて流れ、霧が谷に立ちこめる
- ⑥星でもなお暗い杉並木
- ⑦曲がりくねった小径は、苔むして滑りやすい
- ⑧一人の兵士が関所を守れば、万もの兵が攻めても落ちない
- ⑨国中を旅する不屈の武士
- ⑩太刀を腰に差し、足駄(高い歯の下駄)を履いて
- ⑪岩だらけの八里の道を、下駄を鳴らして進む
- ⑫昔の武士はそのような格好や振る舞いだった

箱根八里は、東海道五十三次の宿場の一つ小田原宿から箱根峠を越え三島宿まで約八里の道のりを指す

【出典】世界の民謡・童謡 箱根八里 (はこねはちり) 滝廉太郎



箱根八里街道



江川さんより現代語訳の説明

箱根駅伝に合わせ
て選曲しましたが、歌
詞を理解するのは難
しいですね！



♥初めてのティータイム(おしゃべりタイム)です！！



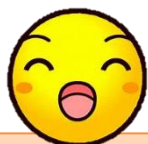
山縣会長に新年の挨拶をお願いしました



おしゃべりタイムに入って皆さん元気になりました。昔話も出来るしやっぱりおしゃべりは大切ですね！！



おしゃべりタイムから皆さん笑顔でいつものように大きな声を出して歌われるようになりました。良かったです！！



私たちも頑張ります(^ ▽ ^)



- 天候不良等により活動を中止する場合は役員より個別に連絡します
- 次回(第6回)は2月10日(土) 10時からです